

平成 30 年度「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム」

「海外プロジェクト研修」募集要項（全学群対象）

1 趣旨（研修の目的）

「ロシア語圏諸国を対象とした産業界で活躍できるマルチリンガル人材育成プログラム（Ge-NIS）」では、①「マルチリンガル能力と実務能力の土台を築く」こと、②ビジネスフィールドとしてのロシア語圏・旧ソ連諸国という時空間を体感し、現地の経済情勢や対日経済関係に関する生きた最新情報に触れることで、ビジネスセンス（着眼点や発想力）を磨くとともに、将来のビジョン形成につながる経験を積むことの2つを目的に「海外プロジェクト研修」（2 単位）を実施する。

2 研修の特色

1) 学生主体のプロジェクト実習

- ・協定校の学生とともに、現地での学生交流（文化・言語・社会等についての発表・討論）を企画・実施する。

2) 政府機関、現地企業等の視察訪問

- ・駐在大使館や日本人材開発センター、NGO、国際機関、現地企業等を訪問し、各国の経済情勢や対日経済関係等に関する講義を受ける。

3 研修先および研修期間（予定）

研修期間： 2018 年 9 月 3 日（日本発）～9 月 14 日（日本着）

研修先： キルギス共和国<ビシュケク市（首都）、イシククリ州>

*諸事情により、訪問都市・日程が多少変更になる可能性があります。

4 募集人数

12 名

5 科目名および単位について

科目名：海外プロジェクト研修（AA21803）

単位数：2 単位

*履修登録は、参加者確定後に事務で一括して行います。TWINS での登録は不要です。

6 研修費用および支援

- ・研修費用は10～15万円程度（宿泊費、現地移動費、施設入館料、海外旅行保険加入費等）。
- ・両コースとも往復航空券を支給する。
- ・支給要件（GPA2.3以上）を満たす場合は、返還不要の日本学生支援機構（JASSO）奨学金を支給する（7万円）。

7 応募資格および条件

- ・原則として、日本国籍もしくは永住権を有する学群生
- ・渡航・滞在中の事件や事故、災害に備え、「海外渡航届出システム」への登録および、「海外安全危機管理システム（OS SMA）」および海外旅行保険への加入ができる者
- ・保護者および指導教員（クラス担任）の承認を得た上で、誓約書の提出ができる者
- ・ロシア語履修者もしくは履修予定者
- ・本プログラムの目的や活動内容を十分理解し、それに沿った活動ができる者
- * 事前研修への参加・学生交流準備（資料作成等）・報告書の提出・報告会の参加等、事前／事後活動を含む。

8 応募方法について

下記 URL から申請書をダウンロードし、必要事項を入力の上、申請書を人文社会系棟 2F 入口付近(入口を入りすぐ右手)に設置しているレポート提出BOXへ入れてください。

URL : <http://genis.jinsha.tsukuba.ac.jp/info/1182>

応募期限：平成30年6月8日（金）16時（希望者多数の場合は、選抜を行います）

9 結果通知について

6月19日（火）までに、メールにてご連絡します。

10 担当責任者

臼山 利信	人文社会系教授	プログラム実務担当責任者
松下 聖	人文社会系助教	派遣・受入責任者

11 問い合わせ先

大学の世界展開力強化事業（ロシア）担当事務室／ 共同研究棟A203号 電話：029-853-4251 / Email: info@genis.jinsha.tsukuba.ac.jp 担当： 松下／守屋 *対応時間： 9時—17時（土日・祝祭日を除く）

～成績評価の算出方法～

- ・2年次以上の学群生は平成29年度（1年間）の成績より算出。
- ・下記表を参考に「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出。

成績評価	A+	A	B	C	D
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{（「評価ポイント3の単位数」 \times 3） + （「評価ポイント2の単位数」 \times 2） + （「評価ポイント1の単位数」 \times 1） + （「評価ポイント0の単位数」 \times 0）}{\text{総単位数}} = \text{「成績評価係数」}$$

＊奨学金の支給には、別途書類の申請が必要です。 該当者には、参加が決定した後、ご連絡します。